

令和4年度 スポーツパフォーマンス研究センター事業計画書

スポーツパフォーマンス研究センター長 高橋仁大

I. 年度計画・目標

【研究⑮-8】

国内外の大学や研究機関、産業界等との組織的連携、施設の共同利用、共同研究の推進を可能にするシステムを構築し、最先端のスポーツ科学を駆使した研究及び現実社会での実践に向けた研究を推進するとともに、社会支援のために積極的な情報発信を行う。

【研究⑮-9】

学内の共同研究体制を強化し、スポーツにおける実践活動・競技力向上に直接寄与するスポーツパフォーマンス研究を実施するとともに、研究成果をもとにしたアスリートサポートを行う。

II. 事業計画（各事業の主担当者名／実施期間）

1. 研究プロジェクト

- (1) 学内外の研究者によるスポーツパフォーマンス研究を推進する。
（主担当 松村・塩川・藤井・高橋ほか／通年）
- (2) 海外の研究者および異分野との共同研究を推進する。
（主担当 和田・永原ほか／通年）
- (3) 産学官連携による共同研究を推進し、外部資金の獲得を推進する。
（主担当 高橋・藤井ほか／通年）
- (4) 研究プロジェクトの成果を報告書、ホームページ、セミナー等で積極的に公開する。
（主担当 高橋・藤井ほか／通年）

2. 教育（授業に関するものを除く）プロジェクト

- (1) スポーツパフォーマンス研究センター機器説明会を実施する。
（主担当 村田ほか／諸般の状況、ニーズに合わせて内容を適宜対応）

3. 社会連携・社会貢献プロジェクト

- (1) 産学官連携による多角的な社会連携、社会貢献を行う。
（主担当 高橋・藤井ほか／通年）

III. 予算計画（附属施設経費（スポーツパフォーマンス研究センター経費））3,500 千円

区分	金額	内訳
給与・賃金	2,650 千円	事務補佐員 1 名、清掃スタッフ 1 名
印刷製本費	240 千円	報告書作成（令和 3 年度）
保守費	240 千円	電子複写機保守、製氷機保守
消耗品費	250 千円	清掃用品、事務用品
通信運搬費	20 千円	郵送等
雑費	100 千円	予備、その他